



保多留

◆建設的な生き方へのお手伝い (Just do it!) ◆
 ～あなたの悩み事は当社までご相談下さい～
 【今月の一冊】 未来の稼ぎ方
 坂口孝則 著 幻冬舎新書
 ホームページ URL <http://primecorporation.jp/>

発行日 2019年12月1日 Vol. 206
 発行元 有限会社プライム・コーポレーション
 ライフコンサルタント 渡邊敏徳
 〒401-0015 山梨県大月市大月町花咲147番地
 TEL 0554-22-2810 FAX 0554-22-2859

★ キャラを壊す

「令和」という新しい時代がスタートしましたが、私たちの生活環境に変化は起こったのでしょうか？

バブル崩壊後失われた10年、20年と言われて久しいですが、日本には大きな変化は起こっていないように感じます。日本経済は低迷が続いています。周りの国々ではリーマンショックなどがあつたのにもかかわらず復活し成長しています。日本には何が足りないのでしょうか。どこに問題があるのでしょうか・・・。

『G線上のマリア』などで知られるドイツの作曲家バッハには、養わなければいけない子どもがたくさんいました。収入を増やそうと本業の仕事とは別のアルバイトを積極的にしていたそうです。他の作曲家たちはプライドが高く仕事を選んでいたそうですが、バッハは頼まれればどんな仕事でも受けていました。いろんな幅広い仕事が様々な作曲家に影響を与え、バッハは「音楽の父」と呼ばれるほどになりました。

自分自身で自分のイメージを固定せず、あらゆる可能性にチャレンジしていくことが今の私たちにも必要なのではないのでしょうか。今までのキャラに固視せず、積極的にキャラを壊して挑戦してみることが大切だと痛感します。

日本では現在「働き方改革」を推進しています。時間の効率化や労働生産性などの改革は必要だとは思いますが、なりふりかまわず取り組む姿勢がなければ、どんどん世界からおいてきぼりになってしまうと思います。

せつかく新しい時代になったのですから、積極的に新しいやり方に挑戦していき未来を切り開いていくことが重要です。近くの世界に出稼ぎに行かなければならないようにしたいものですね。

Merry Christmas
 &
 A Happy New Year



★ 努力に共感できない？

先日、ちょっとビックリした新聞記事を目にしました。

ビジネスマン向けの情報サイトで、20代男性にアンケートを取った結果、共感できない名言の第一位が『努力に勝る天才なし』という言葉だったそうです。

名言は複雑な人生や社会の一つの側面を短い言葉で言い表すものなので、たとえどんな名言であっても異論がでるのは当然のことだと思います。どんなことをイメージして共感できないのかは推測でしかありませんが、その名言そのものよりも、周りの大人が安易にその言葉を使っていることに共感できないのかもしれないかもしれません。

世界中でIT化が進みもの凄いスピードで毎日変化が加速していつの間にか、“コツコツと努力する”ということが日常から忘れ去られてしまうような状況になっていつの間にかかもしれません。私自身物覚えの悪い方なので、周りの人が直ぐに理解していただけることでも二倍、三倍かかってしまうタイプです。

人生の中でいろんな困難にぶつかることはたくさんあると思います。そんな時、自分自身が勇気づけられる言葉をもっていることで、自分らしく生きていければいいなと感じます。一度しかない人生を後悔で終わらせないために・・・。

今年も『保多留 (ほたる)』をお読みいただきありがとうございます。これからも頑張ってお届けできればと思います。来年も良い年でありますよう心からお祈り致します。



【座右の銘にしたい名言】



たいていの経営者は、その時間の大半を「きのう」の諸問題に費やしている。 (ピーター・ドラッカー/オーストリア出身の経営学者)

◇ 年末年始の営業 令和1年12月28日～令和2年1月5日までお休みとなります。